





## [JP] Soundvision 3.11.0 リードミー

Soundvision は L-Acoustics の音響およびメカニカルに関する 3D モデリングソフトウェアです。

Soundvision 3.11.0 は、2023 年 11 月より [www.l-acoustics.com](http://www.l-acoustics.com) からダウンロードできます。

### コンピューター要件

最小動作環境：

- オペレーティングシステム：Windows 10 (64-bit)、または macOS High Sierra (OS X 10.13) から macOS Monterey (12) まで。
- メモリー：1 GB 以上
- プロセッサ速度：1.2 GHz 以上
- ハードディスク空きスペース 100 MB 以上
- ビデオカード：
  - Intel HD、Iris graphics。(Intel GMA と Intel Extreme Graphics はサポート対象外です。)
  -  Intel HD Graphics 5500 グラフィックカード (プロセッサ: i3-5005U、i3-5015U、i3-5010U、i3-5020U、i5-5200U、i5-5300U、i7-5500U、i7-5600U) 搭載の PC は、ドライバーバージョンを 10.18.15.4279 (インテルパッケージ・バージョン 15.40.7.4279 以降) 以上にアップデートしてください。これに満たないバージョンのドライバーはマッピング結果を正常に表示できません。
  - GeForce カードシリーズ 8 以上。  
 次のモデルは互換性がありません：GeForce 256、GeForce 2 シリーズ、3 シリーズ、GeForce 4 シリーズ、GeForce FX シリーズ、GeForce 6 シリーズ、GeForce 7 シリーズ。
  - ATI Radeon HD 2000 シリーズ以上。
- サードパーティソフトウェア：Adobe® Reader®

Windows 10 および Windows 11 は Microsoft 社の登録商標です。

Mac および mac OS は米国および他の国で登録されている Apple 社の商標です。

Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

### Soundvision のインストール

#### 手順

1. [www.l-acoustics.com](http://www.l-acoustics.com) を開く
2. **Products > Software > Soundvision** を選択
3. **Get Soundvision** をクリック
4. フォームを記入し **Download Soundvision** をクリック
5. - Windows 用：ダウンロードした exe ファイルをダブルクリック  
- Mac OS 用：ダウンロードした dmg ファイルをダブルクリックし pkg ファイルをダブルクリック
6. インストールウィザードの手順にしたがう

## Soundvision 3.11.0 – 2023 年 11 月

---

- ソースリンク解除時の Autofilter 動作を改善：ソースリンク解除時に Autofilter の結果が保持されるようになり、これまでのように自動的にリセットされることはなくなりました。
- **#パラレル**値選択を改善：**#パラレル**接続できないソースは、パラレル値を選べないようにしました。
- LA2Xi の動作モード (SE、BTL、PBTL) を Unit type からではなく Operating mode から選ぶようにしました。
- **Options** メニューに **Coaxial Delta from SPL max** 設定を追加し、同軸ソースの Quality マッピング表現を改善しました。

### 修正した問題

- リンクソースを含むグループをコピー&ペーストすると、ペーストしたグループ内のソース間のリンクが保持されない事象を修正しました。

### 既知の問題

メカニカル警告：

- 1 スタックの A10 Wide/Focus アレイでセーフティ警告が発せられる。この警告は無視してください。
- HF right で 2 段スタックした ARCS Wide/Focus アレイでセーフティ警告が発せられる。この警告は無視してください。
- サイトアングル 0°で Syva Base 上にスタックした Syva および Syva Low 上にスタックした Syva に Stability 警告が発せられる。この警告は無視してください。
- ホリゾンタルスタックした SB10i に Stability 警告が発せられる。この警告は無視してください。

Autosolver と LA Network Manager の互換性：

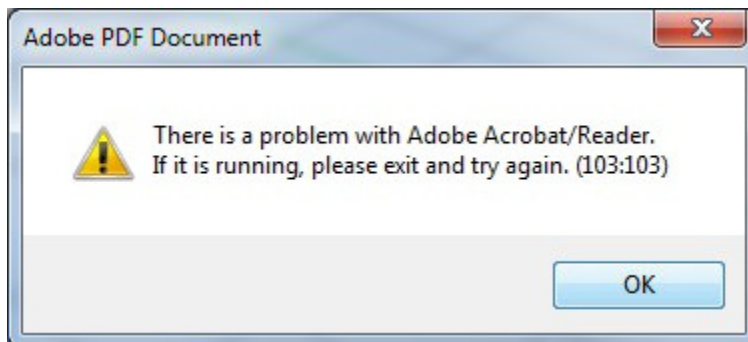
- LA Network Manager 3.3.1 では、Soundvision 3.9.0 以上で Autofilter が再計算されていないと Autoclimate が機能しません。
- Autosolver は非常に深いバルコニーのようなプロファイルに対して正常に動作しない場合があります。Autosolver の結果を手動で調整してください。

その他：

- WIFOTILT および A-TILT を使用したスタックアレイの角度をレポートで正しく表示できません。
- **3D scene** において、透明度を設けたサーフェス越しの見え方は正しくありません。
- LA2Xi および LA4X アンプリファイドコントローラーに **SYVA+LOW** ソースをアサインする場合、チャンネル 1-2 だけにしかアサインができません。チャンネル 3-4 はアサインできません。
- LA Network Manager で Soundvision プロジェクトをインポートすると、LA7.16i 以外のアンプリファイドコントローラーでは極性が正しく設定されません。
- 16 チャンネルアンプリファイドコントローラーでドライブする **SYVA+LOW** ソースを含む Soundvision プロジェクトを LA Network Manager にインポートすると、アンプリファイドコントローラーのアサインとゾーニンググループはインポートされるが、プリセットレイアウトとグループアサインは LA Network Manager で手動復元が必要です。
- 16 チャンネルアンプリファイドコントローラーにアサインしたダウンフィル ([KARADOWNxx] または [KARAIIDOWNxx] プリセットのソース) を LA Network Manager にロードするとアサインを取り込めないため、LA Network Manager で手動復元が必要です。
- Apple M1 以上では、**SPL Target** ツールボックスの更新が遅くなります。

## Adobe® Reader® トラブルシューティング

Soundvision でレポートを生成する際に Adobe Reader の問題を示すつぎのメッセージが表示される場合があります。(エラー 103:103)



考えられる原因	トラブルシューティング手順
Adobe Reader のデフォルト設定が、更新後に初期化されなかった。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Adobe Reader を起動する。(例：なんらかの PDF を開く。)</li> <li>2. Soundvision からレポート作成を試みる。</li> </ol>
Adobe Reader のバージョンが古い。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Adobe Reader を最新版に更新する。(get.adobe.com/reader から)</li> <li>2. Adobe Reader を起動する。(例：なんらかの PDF を開く。)</li> <li>3. Soundvision からレポート作成を試みる。</li> </ol>
Adobe Reader のセキュリティ設定が Soundvision に干渉している。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. Adobe Reader を起動する。(例：なんらかの PDF を開く。)</li> <li>2. <b>編集メニューから環境設定</b>を選ぶ。</li> <li>3. <b>分類リストからセキュリティ（拡張）</b>を選ぶ。</li> <li>4. <b>起動時に保護モードを有効にする</b>のチェックを外し、承認する。</li> <li>5. <b>OK</b> をクリックし、<b>環境設定</b>ウィンドウを閉じる。</li> <li>6. Adobe Reader を閉じる。</li> <li>7. Adobe Reader を起動する。(例：なんらかの PDF を開く。)</li> <li>8. Soundvision からレポート作成を試みる。</li> </ol>